



能勢高校ニュースレター

第81号 H27. 6月発行

能勢高校の進路指導と進路状況

この3月に卒業した61期生(中高一貫・総合学科8期生)進路状況

卒業生数 男25名 女21名 計46名

	61期生(人数・割合)		60期生	59期生	58期生
四年制大学	10	21.7%	17.3%	29.3%	40.9%
短期大学	3	6.5%	5.8%	12.0%	10.6%
専門・各種学校	17	37.0%	48.0%	26.7%	25.9%
(このうち看護学校)	(1)	(2.1%)	(5.8%)	(0%)	(1.5%)
就職	16	34.8%	19.2%	25.3%	21.1%
その他	0	0.0%	9.7%	6.7%	1.5%
卒業生数	46人	100%	52人	75人	66人

四大進学者 男3名 女7名 合計10名 短大進学者 男0名 女3名 合計3名

合格大学 (延べ合格者数12名)

和歌山大学 観光学部(1) 関西大学 システム理工学部(1) 立命館大学 文学部(1)
 大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部(1) 追手門学院大学 心理学部(1)
 京都学園大学 人文学部(1) 大阪芸術大学 芸術学部(1) 大阪産業大学 人間環境学部(1)
 大阪経済法科大学 経済学部(1) 関西福祉大学 社会福祉学部(1)
 関西外国語大学 英語国際学部(1) 大阪電気通信大学 医療福祉工学部(1)

進学短大 (延べ合格者数3名)

大阪青山大学短期大学部(1) 大阪成蹊短期大学(1) 大阪夕陽丘学園短期大学(1)

専門学校進学者 おもな進学先 男11名 女6名 計17名

豊中看護 関西美容 トヨタ神戸自動車 ホンダテクニカルカレッジ関西(2)
 YIC 京都工科大学校 大阪こども 関西保育福祉 大手前製菓学院 大阪リゾート&スポーツ
 大阪スクールオブミュージック(2) ECC コンピュータ 大阪情報コンピュータ(2) 修成建設

就職者 おもな就職先 男11名 女5名 計16名

阪急電鉄・運輸技術職 日本郵便・営業事務(2) ダイハツ工業・技能、技術職
 廣済堂・印刷製本オペレータ アコーディア・ゴルフ・オペレーション ボルツ・製造
 マリンフード・食品製造 大成化工・技術職 ライフネット阪神・工場作業員 叙々苑・調理
 全日警・セキュリティスタッフ

将来を見据えたキャリア教育

1年次生からすべての教育活動をキャリア教育として位置付け、「社会人基礎力」など将来にわたり必要な力を育みます。

徹底した個別指導

小規模校の特徴を生かし、徹底した個別の学習指導・進路指導を行っています。

最適な学習環境

放課後や夏休み・冬休み・春休みの進学講習会、特別講師によるAO対策講習会、宿泊勉強会などを実施し、塾や予備校に通わなくても国公立大学や関関同立などの難関大学に合格できるシステムがあります。

留学生紹介!

Xuan Ye (シュエン・イエ)

オーストラリア、アデレード
アバーフォイル・パーク高校より本校に留学
英語、北京語、広東語、日本語を話します。



みなさんはじめまして。私の名前はシュエン・イエです。シュエンと呼んでください。オーストラリアのアデレードから来ました。中国(香港の北400Km 当たりの町)で生まれ育ち、11才でオーストラリアのアデレードに移住しました。日本語は3年間勉強しています。ホストファミリーは倉垣の中川さんです。来年2月まで日本にいます。よろしくお願いします。

能勢高校では、2年1組でみんなと授業を受けています。日本語学習については、能勢の町の人たちが、日本語ボランティアとして学校に教えに来てくれています。今参加している部活は、空手道部・卓球部・華道部です。オーケストラでファゴットの演奏もしています。

スーパーグローバルハイスクール (SGH)

◆3月31日(火) 文部科学省から本校が平成27年度スーパーグローバルハイスクールに指定されました。この事業は、平成27年度から5年間の指定で、高校生が実際に海外に行き、現地調査やフィールドワークなどを通して国際経験を積み、大学や企業との連携などにより、グローバルな人材を育てるための研究開発です。

◆今回は、全国190校から応募があり、56校(国立7校、公立31校、私立18校)が決定しました。大阪府では、他には豊中高校、千里高校、泉北高校、大教大付属平野校舎、関西学院千里国際高等部、関西創価高校、清風南海高校が指定されました。昨年度は、北野高校、三国丘高校、関西大学高校が指定されています。

本校SGHのコンセプト

本校SGHの研究開発テーマは、「国際協力の現場で判断力と実践力を培うグローバル人材研究」であり、プロジェクトを進めるに当たって以下の2つを大きな柱と考えています。

(1) 「グローバル」な視点を持つ生徒の育成

世界の様々な問題にしっかり目を向け(グローバルな視点)、それらが自分の生活や地域社会にどのように関連しているかを考える力(ローカルな視点)を身に付けます。

(2) 英語によるプレゼンテーション力をつける

海外を含め、広くより多くの人に課題研究の成果を伝えるために、英語でのプレゼンテーション能力を身に付けます。英語が話せるようになります。

今年度SGHの具体的な取組み

◆ 連携大学及び研究室

大阪教育大学教育学部 生態化学研究室 乾陽子先生
大阪大学外国語学部 モンゴル研究室 今岡良子先生
クアラルンプール大学(マレーシア)、大阪国際大学、公立鳥取環境大学

◆ その他の連携

JICA関西、箕面市国際交流協会、NPOフリーザチルドレンジャパン
オイスカ関西研修センター、能勢町付加価値創造協議会、
アスタ高校(マレーシアの姉妹校)など

2年次生(63期生)の取組み

<海外フィールドワーク マレーシア ペラ州、クアラルンプール>

◆課題研究テーマ: マレーシアの「経済発展と自然破壊」
◆指導・助言: 大阪教育大学 生態化学研究室 乾陽子先生
マレーシアの文化、歴史、環境、経済を学ぶ。特に、熱帯雨林の植生を学び、そこから生まれる「経済発展と自然破壊、環境保護」について課題研究を進める。マレーシアに現地調査を行います。



ヤシの木とイスラム寺院

(1) スーパーグローバル(SG)基礎知識講座(全員受講)
「総合的な学習の時間」で様々なグローバル分野から外部講師を招き、講演やワークショップを行います。

(2) SG重点分野講座と英語学習(希望生徒15人程度)

- ① 土曜日(1~4限)+夏季休業中のSG重点分野講座
・「経済発展と自然破壊」課題研究 大学の先生や専門家の講義
・外国人講師による英語特別プレゼンテーション力養成講座

② マレーシアフィールドワーク 平成27年11月1日(日)~11月8日(日)

③ 成果発表 中間発表11/20(金)、最終発表3/16(水)

④ 外部講師による放課後英語プレゼンテーション講座・英会話講座

⑤ 大阪国際大学生とともにマレーシア高校生を京都観光案内、鳥取環境大学英語村訪問

⑥ クアラルンプール大学にて英語プレゼンテーションとワークショップ



マングローブ林

1年次生(64期生)の取組み

<海外フィールドワーク モンゴル ウランバートル周辺>

◆課題研究テーマ: モンゴルの文化・歴史・社会(特に「貧困とストリートチルドレン」)

◆指導・助言: 大阪大学 モンゴル研究室 今岡良子先生

授業でのモンゴル文化講座や文化祭でのモンゴル展示、またモンゴルのNGO活動を支援する活動を行っています。モンゴル領事館の協力もいただく予定です。

(1) SG基礎知識講座(全員受講)

授業「産業社会と人間」の時間に、外部講師を招き、講演やワークショップを行います。

(2) 英語学習(希望生徒15人程度)

① 外部講師による放課後英語プレゼンテーション講座・英会話講座

② 大阪国際大学生とともにマレーシア高校生を京都観光案内
大阪国際大学留学生と体験学習、鳥取環境大学英語村訪問

③ 2年生時(来年度)SG重点分野講座で課題研究を行い、モンゴルへフィールドワークに行きます。



モンゴル移動式住居ゲル
(文化祭にて)